

令和7年度 富山大学理学部後援会総会

令和7年6月21日(土)

13時～

1. 開 会

2. 後援会長挨拶

3. 理学部長挨拶

4. 議 題

- | | | | |
|-----|------|------------------|---------|
| (1) | 一号議案 | 令和6年度事業報告について | (資料1) |
| (2) | 二号議案 | 令和6年度決算報告について | (資料2-1) |
| | | 令和6年度監査報告 | (資料2-2) |
| (3) | 三号議案 | 令和7年度役員候補(案)について | (資料3) |
| (4) | 四号議案 | 令和7年度事業計画(案)について | (資料4) |
| (5) | 五号議案 | 令和7年度予算(案)について | (資料5) |
| (6) | 六号議案 | 令和7年度広報活動(案)について | (資料6) |

5. その他

6. 理学部からの説明

- ・理学部概要説明
- ・理学部の特色ある活動の報告
- ・理学部における表彰制度について
- ・奨学金・授業料免除について

7. 学生の就職に関する説明会

『就職を取り巻く環境と保護者の役割』

(株式会社マイナビ)

8. 学科/プログラム別相談会・新入生保護者相談会

資料1

令和6年度 富山大学理学部後援会事業報告(案)

令和6年	4月 5日(金)	保護者懇談会開催
	5月 15日(水)	総会案内送付
	5月 17日(金)	新入生交流会助成
	6月 5日(水)	後援会未入会者への入会依頼状発送(第1回)
	6月 7日(金)	令和6年度理事会開催
	6月 15日(土)	令和6年度総会開催 (出席者 会場 42名、オンライン 70名)
	6月 19日(水)	学生表彰(成績優秀)への支援
	7月 10日(水)	学習・実験設備等充実のための助成
	9月 21日(土)・22日(日)	理学祭(サイエンスフェスティバル)への支援
	10月 23日(水)	海外語学研修支援
	12月 4日(水)	後援会未入会者への入会依頼状発送(第2回)
令和7年	1月 29日(水)	特別選抜、一般選抜(前期日程・後期日程)、 編入学試験合格者への後援会入会依頼書送付
	3月 5日(水)	TOEIC 試験受験への支援
	3月 18日(火)	後援会報(「りっか」第20号)発行
	3月 25日(火)	学生表彰(成績優秀)への支援 (学位記授与式において)

資料 2-1

令和6年度 富山大学理学部後援会決算報告書(案)

(R6.4.1 ~R7.3.31)
(単位:円)

【収入の部】

費 目	予 算	決 算	差 引 (決算-予算)	摘 要
繰越金	894,053	894,053	0	
後援会費	3,360,000	3,490,000	130,000	R6年度入学生 169名 R5年度入学生 3名 R4年度入学生 1名 R3年度入学生 1名 R2年度入学生 0名 編入学生 1名 175名
預金利息	17	766	749	
合 計	4,254,070	4,384,819	130,749	

【支出の部】

(単位:円)

費 目	予 算	決 算	差 引 (決算-予算)	摘 要
事業費	3,159,000	2,981,409	△ 177,591	保護者への案内・通信 99,994 学習・実験設備等充実費 2,250,000 サイエンスフェスティバル支援 65,000 学生表彰 135,000 TOEIC受験助成 18,000 印刷費(会報等) 352,330 海外語学研修支援 40,000 サイエンスメディエーター記念品代 3,000 新入生交流会助成 18,085
事務費	50,000	49,129	△ 871	事務用消耗品類 17,275 振込手数料 31,854
会議費	25,000	30,448	5,448	
人件費	200,000	217,200	17,200	事務員手当 1名
予備費	820,070	0	△ 820,070	
合 計	4,254,070	3,278,186	△ 975,884	

収入の部決算額 - 支出の部決算額 = 次年度繰越額
4,384,819円 - 3,278,186円 = 1,106,633円

【摘要(事業費)】

- 「保護者への案内・通信」:総会開催及び入会の案内等
- 「学習・実験設備等充実費」:教育上必要な学習・実験等に使用する設備備品等
購入品:液晶プロジェクター、研究ノート、実験用器具・消耗品等
実習等経費:実験用動物、講師謝金、入園料等
- 「学生表彰」:成績優秀者への顕彰

令和6年度監査報告書

私達監事は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの富山大学理学部後援会の会計事務処理に伴う帳簿及び諸帳票等について、監査を実施しました結果、適正に処理されているものと認めました。

以上、上記のとおり報告いたします。

令和7年4月20日

富山大学理学部後援会

監事(正会員) 温井 智子 

監事(教員) 秋山 正和 

資料 3

令和 7 年度 富山大学理学部後援会役員候補（案）

会 長（保護者理事）	城村 篤志
副会長（保護者理事）	堀田 貴子（生物）
副会長（教員理事）	若杉 達也（生物科学プログラム教授）
理 事（保護者理事） 4 年理事	堀田 貴子（生物）
4 年理事	温井 智子（生物）
3 年理事	久郷 貴子（生物）
3 年理事	室林 秀樹（自然）
2 年理事	中村 隆（数理情報）
2 年理事	水木 健（化学）
1 年理事	城村 篤志
1 年理事	市川 久恵
理 事（理学部長）	松田 恒平（生物科学プログラム教授）
理 事（教員理事）	
数学プログラム長	山根 宏之
数理情報学プログラム長	佐藤 勝彦
物理学プログラム長	森脇 喜紀
化学プログラム長	林 直人
生物科学プログラム長	若杉 達也
自然環境科学プログラム長	倉光 英樹
理 事（賛助会員）	高井 正三（物理学科第 2 1 回生）
	松永 豊 （生物学科第 3 4 回生）
監 事（正会員）	竹下 真理子
監 事（教 員）	秋山 正和（数理情報学プログラム准教授）

資料 4

令和7年度 理学部後援会事業計画(案)

1. 保護者への連絡・広報

- (1) 広報誌「りっか」の発行 < 3 月 >
- (2) 就職活動への支援（就職状況等報告，就職ガイダンス） < 6 月 >
- (3) 後援会ホームページの掲載内容の充実（更新） < 随時 >

2. 教育上必要な諸活動への助成

- (1) 学習・実験等の設備を充実するための助成 < 7 月 >
- (2) TOEIC 試験受験への支援 < 1 2 月 >

3. 学生支援

- (1) 優秀学生顕彰制度への支援 < 6 月， 3 月 >
- (2) サイエンスメディエーター認定制度への支援 < 3 月 >
- (3) 海外語学研修への支援 < 8 月 >
- (4) 学生主体のイベント等への支援 < 9 月 >

4. その他

後援会の目的を達成するために必要な事業

資料5

令和7年度理学部後援会予算書(案)

(R7.4.1 ~ R8.3.31)

【収入の部】

(単位:円)

費 目	令和7年度予算	令和6年度予算	差 引	摘 要
繰越金	1,106,633	894,053	212,580	
後援会費	3,360,000	3,360,000	0	・R7入学生入会予想率 75% 新入生:217名×0.75=162名 20,000円×162名=3,240,000円 編入学生:3名×0.75 10,000円×2名=20,000円 (R7.6.1現在加入者:116名) ・過年度入学生入会者 5名 20,000円×5名=100,000円
預金利息	766	17	749	R6実績
合 計	4,467,399	4,254,070	213,329	

【支出の部】

(単位:円)

費 目	令和7年度予算	令和6年度予算	差 引	摘 要
事業費	3,168,000	3,159,000	9,000	保護者への案内・通信 100,000 学習・実験設備等充実費 2,250,000 サイエンスフェスティバル支援 65,000 学生表彰 150,000 TOEIC試験受験支援 50,000 印刷費(会報) 350,000 海外語学研修支援 180,000 サイエンスメディエーター記念品代 5,000 新入生交流会支援 18,000
事務費	50,000	50,000	0	事務用消耗品類 20,000 振込手数料 30,000
会議費	30,000	25,000	5,000	理事会・総会
人件費	200,000	200,000	0	
予備費	1,019,399	820,070	199,329	
合 計	4,467,399	4,254,070	213,329	

資料 6

令和7年度 富山大学理学部後援会広報活動(案)

1. 後援会広報誌等の、原則年1回以上の発行を目指す。

(1) 目的

保護者と理学部の緊密な連絡を図るため、理学部学生の教育に関する情報などを具体的に掲載し、学生の生活実態が伝わるような内容の広報誌を発行する。

(2) 掲載記事(案)

○教育に関する情報

- ・キャンパススケジュール
- ・学生と教員との語らいや学生からの声等
- ・実験・実習状況
- ・理学部におけるイベント情報(主に学生主体によるもの)
- ・教育支援経費の活用状況(予算執行状況等)
- ・ベスト・スチューデント(顕彰された学生)受賞報告
- ・その他の特徴ある教育と研究に関する情報

○理学部をめぐる教育と研究に関する情報

- ・学部・プログラム・研究室等のニュース
- ・後援会会員の声、会員からの要望・質問・提案
- ・その他後援会に関する記事

(3) 広報誌の作成体制

〈りっか編集局〉

後援会会長、後援会理事、理学部長、各プログラム長、広報委員長

2. 後援会ホームページの充実(<http://www3.u-toyama.ac.jp/safs/>)

○ホームページ掲載内容(案)

- ・後援会活動に関する記事(特に最新のイベント情報等)
- ・広報誌内容の掲載
- ・総会等に関する情報
- ・その他関連リンク集等